

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	基礎演技Ⅲ	
科目基礎情報							
開設学科	声優・演劇科		コース名		開設期	前期	
対象年次	1年次		科目区分	必修	時間数	105時間	
単位数	3単位				授業形態	実習	
教科書/教材	必要に応じ、授業内に配布。						
担当教員情報							
担当教員	高山賢吾・高橋美沙・染谷麻衣				実務経験の有無・職種	有・俳優	
学習目的							
俳優・声優として必要とされる体力、柔軟性を得るための基礎トレーニングを学び、健やかな体作りを目指す。演技トレーニングでは、コミュニケーションゲームやシアターゲーム、インプロを通じ、演技に必要な要素を身につける。							
到達目標							
自身の考えを持ち、相手に思いや考えを伝えられるようになること、自発的に行動できるようになることを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、ストレッチ、発声、筋力トレーニングをはじめ、身体トレーニングを習慣化させていく。自分にはどんな身体トレーニングが必要なのか、演じるために何が必要であり、なぜ必要なのか、出された課題をどのように理解し表現するのか、学生がどう考え実行していくのかを意識しながら授業を進める。						
注意点	この授業では、学生間、講師と学生のコミュニケーションを重視する。様々な意見・表現があることを学ぶためにも、他人の発言や実技を行う人には注目する。授業中の私語、受講態度には厳しく対応する。やむを得ず遅刻・欠席をする場合には、学科へ連絡をする。学科へ連絡なしの遅刻・欠席は認めない。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	平常点	50%	授業態度、積極性、授業参加度によって評価する				
	課題・実技	50%	授業内に行われる課題・実技への取り組み、内容についての評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	自己紹介・目標をたてる			自分を知ってもらい、相手を知る			
2回	自分の目標をたてる			これからの自分の課題を具体的ににする			
3回	コミュニケーションゲーム①			協調性・観察力を養う			
4回	コミュニケーションゲーム②			思考の柔軟性・感受性を養う			
5回	自分を観察する			自身の癖とニュートラルポジションを知る			
6回	距離感について①			物理的な距離感とはどういうものか体感する			
7回	距離感について②			会話の距離感とはなにかを体感する			
8回	シアターゲーム①			瞬発力を養う			
9回	シアターゲーム②			想像性を養う			
10回	シアターゲーム③			想像力を養う			
11回	インプロヴィゼーション①			アクションとリアクションについて学ぶ			
12回	インプロヴィゼーション②			行動する力を養う			
13回	戯曲・台本に対するアプローチ①			読解力・想像力を養う			
14回	登場人物について考える			読解力・想像力を養う			
15回	まとめ			全体のまとめ			